



餅つきを楽しむ子どもたち—名張市で

国津小でフェスティバル 餅つきや学習成果発表

来春入学予定者ら 交流深める

名張

名張市神屋の市立国津小学校(雪岡正明校長、89人)で28日、「国津っ子フェスティバル」が開かれ、地域住民や

来春転入学予定者ら120人と交流を深めた。

児童は農業体験の「田楽アート」で栽培、収穫したコシヒカリ米をおにぎりにし、千本

杵と石臼で餅つきを楽しんだ。学年別の学習成果発表や参観者を楽しめたゲームもあった。

同小は校区外児童を受け入れる特認校で、来春は6人が入学、1人が転入を希望しているという。【湖脇直樹】